

基本事件 令和 年(家)第 号(本人:)

監督事務報告書(定期報告用)

(報告対象期間: 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日)

(裁判所提出期限: 毎年 月 日)

令和 年 月 日

報告者 後見監督人

保佐監督人

補助監督人

印

住所

電話

後見等事務に関し、以下のとおり監督業務を行いましたので報告します。

第1 後見等事務の監督結果

1 後見人, 保佐人, 補助人(以下「後見人等」という。)からは、次のとおり事務報告を受けている。

(1) ア 令和 年 月 日に 面接した。

イ 令和 年 月 日に 面接した。

ウ 令和 年 月 日に 面接した。

エ 令和 年 月 日に 面接した。

(2) 報告内容

(1)に記載した各年月日に以下の書類等の提出を受け、審査を行った。

※ 提出を受けた書類等の符号は以下のとおり。

① 預貯金通帳原本の確認

② 金銭出納帳を記載していることの確認

③ 後見等事務報告書

④ 財産目録

⑤ その他 ()

年月日	提出を受けた書類等 【符号を記載。ただし⑤については符号の外，具体的な内容も記載】
ア	
イ	
ウ	
エ	

2 後見等事務の報告内容

(1) 本人の住所，生活，健康状態及び療養看護

報告を受けている。

なお，前回報告以降の本人の住所等の変更については

変わらない。

以下のとおり変わった。

【変更後の住所等を以下に記載】

住民票上の住所 実際に住んでいる場所（入院先，施設等を含む。）

報告がない。又は以下の点が不明である。

【不明な点を以下に記載】

(2) 本人の財産面について

報告を受けており，その内容は後記第2のとおり

報告がない。又は以下の点が不明である。

【不明な点を以下に記載】

3 後見人等の事務の執行状況は，

適切に執行されている。

問題があったが，指導により改善された。

【問題点及び指導内容を以下に記載】

問題があり，改善を指導したが，なお問題が残っている。

【指導した内容及び残っている問題点を以下に記載】

第2 本人の収支状況及び財産状況

1 報告対象期間の収支

(1) _____円の 黒字 赤字

(2) 収支は， ほぼ収支予定のとおり

収支予定とは異なっているが，適当

【適当と判断した理由を以下に記載】

収支予定とは異なっており，不適當

【不適當と判断した理由を以下に記載】

2 本人の預貯金・現金の総額

_____円（令和 年 月 日現在）

第3 その他

1 利益相反行為の状況

ない。

あり

【利益相反行為の内容を記載】

2 同意を要する行為の状況

ない。

あり

【同意を要する行為の内容を記載】

3 選任時の留意事項は、

- ない。又は解決し、報告済みである。
- 以下のとおり

4 前回の報告時において課題とした事項は、

- ない。
- 進捗状況は以下のとおり

5 その他後見人等の事務及び監督人の事務について気になっていることは

- ない。
- 以下のとおり